

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p><b>【産業労働部】</b></p> <p>新 重</p> <p>1 スマート街区 先導モデル事業</p>		<p>40,880</p> <p>一財 40,880</p>	<p>要求どおり</p>	<p>モデルハウスなどを建設予定の民間開発を活用し、マイクログリッドシステムなどの導入を支援し、エネルギー利用のスマート化を進める</p> <p>1 マイクログリッドシステム構築費用に対する助成 4,088万円 (越谷市も協調して事業者に直接補助 1,000万円)</p> <p>○ 場所・規模 越谷レイクタウン駅南口駅前街区の一部 約1.0ヘクタール</p> <p>○ 内容 補助対象:マイクログリッド本体及び付属施設 補助対象外:モデルハウス6棟 スマートショップ1棟</p> <p>○ 事業手法 開発事業者に施設整備費を助成し、 実証実験や体験宿泊などを行う 補助率:定額</p> <p>○ 今後の予定 24年 4月～ 許認可手続 " 8月～ 街区工事、建物工事 " 12月 オープン 25年 1月～ 実践結果の発表会を開催</p>

**【審査の考え方】**

エネルギー利用のスマート化の促進を図るため、スマート街区を先導するモデル事業について、要求額を措置した。

産業労働部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 2 中小企業国際化関連事業</p>		<p>43,676 一財 43,676</p>	<p>要求どおり</p>	<p>県内企業の海外展開を支援することで、本県経済の活性化、雇用や税収の確保を図る</p> <p>1 アセアン市場への参入支援 1,694万4千円</p> <p>県内企業の進出が期待されるアセアン地域での支援を強化する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アセアンビジネスサポートデスクの設置 675万円 ベトナム（ハノイ）にサポートデスクを設置し、県内企業のアセアン地域への進出を支援（民間委託）</li><li>・訪問団の派遣 1,019万4千円 タイ（バンコク）、ベトナム（ハノイ）に知事訪問団及び県内企業10社程度からなる企業訪問団を派遣</li></ul> <p>2 中国市場への参入支援 701万8千円</p> <p>山西省との友好提携30周年を機とした経済交流の促進及び上海近郊市との関係強化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・訪問団の派遣 山西省、上海市近郊に知事訪問団及び県内企業10社程度からなる企業訪問団を派遣</li></ul>

【審査の考え方】  
県内企業の海外進出をより一層支援するため、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
(続 き)				<p>3 医療分野における米国市場への参入支援 1,971万4千円</p> <p>高付加価値で成長も期待できる医療機器部品分野への 県内中小企業の進出を支援</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日米中西部会出席及び知事トップセールスの実施 1,032万2千円</li></ul> <p>訪 問 先：アメリカミネソタ州ほか 訪 問 団：6泊8日 知事以下4名 7泊9日 先遣団2名</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・アメリカミネソタ州で実施される展示会への県内 中小企業の出展支援、商談会の開催 939万2千円</li></ul>

産業労働部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重</p> <p>3 県庁と企業による共同 利用型保育所設置事業</p>		<p>41,547</p> <p>県債 36,000 一財 5,547</p>	<p>36,547</p> <p>県債 31,000 一財 5,547</p>	<p>共同利用型の企業内保育所の整備を推進するため、職員会館1階に周辺企業等と共同で利用するモデル保育所を設置する</p> <p>1 保育所整備費 4,038万9千円 →3,538万9千円 設計、改修工事、備品購入、コンサルティング料</p> <p>2 運営協議会への負担金 115万8千円 3人/15人×3月分(利用割合に応じて負担)</p> <p>&lt;事業フレーム&gt;            県→県共済組合→<b>運営協議会</b>←各企業            ↓            県の利用者→<b>保育事業者</b>←各企業の利用者</p> <p>&lt;保育施設概要&gt;            ・想定規模 100㎡            ・受入予定 15名(うち県3名)            ・開所時期 平成25年1月            ・運営主体 県共済組合、周辺企業数社による運営協議会            ・運営方法 民間保育事業者へ業務委託</p>
<p><b>【審査の考え方】</b></p> <p>複数事業者による企業内保育所の共同設置を促進するため、県庁と企業が共同で利用するモデル保育所の設置について、床暖房設備工事に係る経費を見直したうえ措置した。</p>				

産業労働部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 4 キャリアセンター ブランチ等就職支援事業</p>		<p>28,548 一財 28,548</p>	<p>要求どおり</p>	<p>女性・若者が身近な地域で就業支援が受けられるように、県内2か所にキャリアセンターブランチを設置するとともに、県内5市で巡回相談を実施する</p> <p>1 相談業務委託費 2,854万8千円</p> <p>事業内容 キャリアセンターブランチ（所沢市、草加市） ・カウンセリング 所沢市 週5回×5名（H23週1回） 草加市 週3回×5名（H23週1回） ・心理カウンセリング 月2回×5名（H23月1回） ・セミナー 月2回×20名（H23月1回）</p> <p>巡回相談（川越市、熊谷市、秩父市、加須市、春日部市） ・カウンセリング 週1回 ※秩父市、加須市は隔週 ・心理カウンセリング 月1回（H24から秩父市廃止） ・セミナー 月1回（H24から秩父市廃止） ※1回あたりの参加者数はブランチと同様</p> <p>実施体制 県：カウンセラー等の派遣 市：会場等の提供、運営の補助、広報</p>

**【審査の考え方】**  
厳しい雇用情勢に対応するとともに埼玉版ウーマノミクスの取組を推進するため、キャリアセンターブランチの設置や巡回相談について、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 5 女性登用対策施設改修費 助成事業</p>		<p>20,420 一財 20,420</p>	<p>0</p>	<p>女性が働きやすい職場環境の整備を進め女性の採用や定着につなげるため、企業が行う施設改修に助成する</p> <p>女性登用対策施設改修費助成事業 2,042万円 → 0</p> <p>対象企業：以下の要件を全て満たす企業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「多様な働き方実践企業の認定」を受けること</li><li>・新規に3人以上の女性の採用、又は、管理職への登用を予定していること</li><li>・埼玉版ウーマノミクスプロジェクトの普及啓発に無償で協力すること</li></ul> <p>対象経費：女性用トイレの改修費用 補助率：改修費の1/2（上限200万円） 補助件数：最大10件 補助期間：2年間</p>

**【審査の考え方】**  
公益性の観点から助成する理由が乏しいと判断し、認めないこととした。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新 重 6 多様な働き方推進事業</p>		<p>32,146</p> <p>繰入 25,905 一財 6,241</p>	<p>要求どおり</p>	<p>仕事と育児の両立ができるよう短時間勤務などの多様な働き方を推進し、埼玉版ウーマノミクスの推進を図る</p> <p>1 「経営者の意識改革」と「実態に応じた具体的な対策」のための施策 2,968万9千円</p> <ul style="list-style-type: none"><li>普及員11人が企業訪問し、経営者の意識を改革 緊急雇用創出基金を活用し2,000社を訪問</li><li>職員が課題のある企業を再訪問し具体的な対策を提示 職員には短時間勤務制度の研修を実施し、対応力を強化</li><li>経済団体との連携 経済団体に職員を派遣し、一体的な周知活動を展開</li></ul> <p>2 制度利用率向上のための施策 245万7千円</p> <p>短時間勤務やフレックスタイム等の多様な働き方実践企業を認定（4年間で2,000社）</p>

【審査の考え方】

仕事と子育てを両立し埼玉版ウーマノミクスの取組を推進するため、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
7 中小企業制度融資 利子補給費	3,417,497 一財 3,417,497	3,468,566 一財 3,468,566	要求どおり	金融機関に利子補給を行い、県内中小企業者の金融の円滑化を促進する  中小企業制度融資利子補給費 34億6,856万6千円  ○ 融資枠 4,000億円(23'4,000億円)  <主な変更事項> ○ 金融機関の協力により、固定金利の長期資金の融資利率を0.1%引き下げ ○ 女性経営者支援資金の創設 ・女性起業家支援(自己資金要件なし) 融資利率：1.3% 限度額1,000万円 ・規模拡大等支援(融資利率を既存資金から0.2%引き下げ) 融資利率：1.4% 限度額5,000万円 ○ 産業立地資金の拡充 太陽光発電設備等の創エネ・省エネ設備を融資対象とする  25年度から39年度までの利子補給費
(債務負担行為)		限度額 4,050,378 一財 4,050,378	承認	

【審査の考え方】

金融機関の協力によりすべての長期固定金利を0.1%引き下げるとともに、産業立地資金の拡充を図り創エネ・省エネ設備の導入を促進するなど、県内中小企業者の金融の円滑化に万全を期するため、要求額を措置した。  
あわせて、債務負担行為の設定を承認した。

産業労働部



(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>8 西部地域振興ふれあい 拠点施設整備事業費</p>	<p>613,716</p> <p>財収 98,298 諸収 230,629 県債 192,000 一財 92,789</p>	<p>1,146,888</p> <p>国庫 25,000 財収 99,729 諸収 535,109 県債 448,000 一財 39,050</p>	<p>要求どおり</p>	<p>川越市に産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するための複合拠点施設を整備する</p> <p>1 施設整備費 11億2,579万4千円</p> <p>2 事業推進費 2,109万4千円</p> <p>(事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続費設定 (H24'～H26')</li> </ul> <p>総額 163億6,166万8千円(県負担70億5,290万2千円)</p> <p>H24' 9億2,624万5千円( 3億9,666万1千円)</p> <p>H25' 91億558万1千円( 38億4,254万8千円)</p> <p>H26' 63億2,984万2千円( 28億1,369万3千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業スケジュール H24'～H26' 工事</li> </ul> <p>H26.10頃 県市施設竣工</p> <p>(H26.4頃 民間施設竣工)</p> <p>(施設概要)</p> <p>県施設：産業支援・人材育成施設 (延床面積 約4,430㎡)</p> <p>県地方庁舎 ( 約6,480㎡)</p> <p>市施設：市民活動支援センター ( 約4,940㎡)</p> <p>ホール ( 約8,890㎡)</p> <p>民間施設：物販、飲食、クリニック、保育所等</p> <p>( 約9,670㎡)</p>
<p><b>【審査の考え方】</b></p> <p>県西部地域において産業の振興と地域住民の活動・交流を促進するため、要求額を措置した。</p>				

産業労働部